

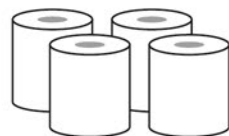
## 緊急時の誤情報によるトラブル



災害、感染症の流行等の緊急事態には様々な情報があふれ、中には悪意のあるその情報が含まれることもあります。「正しい情報を適切に判断する能力」を身につけ、信ぴょう性の低い情報をうのみにしたたり、むやみに発信したりしないように気をつけましょう。

### CASE 1 誤情報の ネット拡散

■新型コロナウイルス感染症の流行時には、不確かな情報の拡散により、在庫が十分にある物品(トイレットペーパー等)の買占めが起こるなどの混乱が発生しました。



### 緊急時に正しい情報を得るためのポイント!

- 災害が起こる前から**正しい情報を選ぶ習慣をつけましょう!**
- 緊急時には、いくつかの情報元から情報を集めて比較すること! 本や新聞など、ネット以外の発信元から情報を集めることも有効です。
- 情報が引用や伝聞だった場合は、**元の情報源を探して確認を!**
- 信用できる情報元からの情報か確認を!
- 情報が古いと、**現在とは状況が違うかもしれないので要注意!**
- 「分からないこと」は人に教えない、拡散しない!

緊急事態の発生時には混乱に乗じた様々な種類の消費生活トラブルが発生します。おかしいな?と思ったらすぐに周囲の人や、消費生活総合センターに相談しましょう!



### 相談窓口

不安に思った時やトラブルに遭ってしまったときはご相談ください!

横浜市消費生活総合センター TEL:045-845-6666

平日 9:00~18:00  
土・日 9:00~16:45

横浜市消費生活総合センター

横浜市経済局消費経済課 令和5年11月発行

本リーフレットの  
PDFデータはこちら



横浜市消費生活  
総合センター

## 緊急事態に 備える

# 消費生活トラブルから 身を守るための チェックポイント



台風で  
家の屋根が壊れた!  
修理したいの  
けど...



SNSで品薄の  
商品情報が  
拡散されているけど、  
本当なの?



役所から  
電話があったけど、  
給付金がもらえるって  
本当なの?



### Check!

地震・風水害、感染症の流行... いつ起こるか分からない緊急事態。  
**あなたを狙うこんなトラブルにご注意ください!**

